

トラブルの手引き

1. 原水関係のトラブル
 - 1-1. 原水が流れない（流量が少ない）。
 - 1-2. 原水の流量表示がでない。
 - 1-3. 原水流量が減少してきた。
 - 1-4. 原水流量が増えてきた。
 - 1-5. 144機でE3アラームが出た。
2. 液肥関係のトラブル
 - 2-1. 液肥混入しない。
 - 2-2. 液肥は混入しているがアラームが出る。
 - 2-3. 液肥の減り方が早い。
 - 2-4. 液肥が増えた。
3. コントロールボックス（制御盤）のトラブル
 - 3-1. 液肥混入機のパネル表示が出ない。
 - 3-2. 指示通り動作しない。
 - 3-3. タイマーの動作異常
4. 4、8系統じゅんぐりみずまきタイマーの異常
 - 4-1. タイマーの異常
 - 4-2. 系統の異常動作
5. 機器から見たトラブル
 - 5-1. 原水ポンプ
 - 5-2. 減圧弁
 - 5-3. 液肥ポンプ
 - 5-4. 攪拌機
 - 5-5. 電磁弁
 - 5-6. 点滴チューブ
6. 日常の手入れと確認事項
 - 6-1. 原水ポンプ
 - 6-2. 攪拌機
 - 6-3. フィルター
 - 6-4. 流量、圧力
7. 栽培終了時の手入れ
 - 7-1. 液肥混入機（システム）
 - 7-2. チューブ

6. 日常の手入れと確認事項

6-1. フィルターのチェック

原水フィルターと液肥フィルターの汚れをチェックして下さい。 → 定期的に掃除して下さい。



ボルトをゆるめてふたを取る。

原水フィルター



投げ込み式フィルター

底のキャップをはずし、中のフィルターを取り出し、掃除して下さい。



固定式液肥フィルター

透明の筒を左に回してはらず中のフィルターを取り出し、掃除して下さい。この時筒の上部についている黒いゴムパッキンをなくさないようにして下さい。

6-2. 流量、圧力のチェック

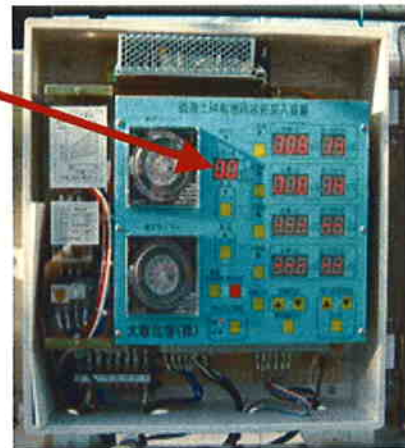
原水流量、原水圧、液肥圧を定期的にチェックして下さい。

試運転時の数値を記録しておいて下さい。 → 数値の変化でトラブルが予測できます。

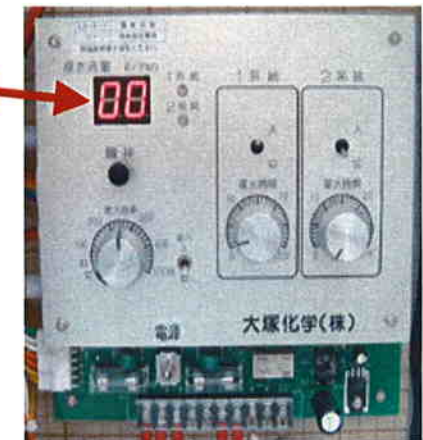
- 原水流量、原水圧の増減 →→ 1. 原水関係のトラブルと 5-1. 原水ポンプを参照して下さい。
- 液肥圧の増減 →→ 2. 液肥関係のトラブルと 5-3. 液肥ポンプを参照して下さい。



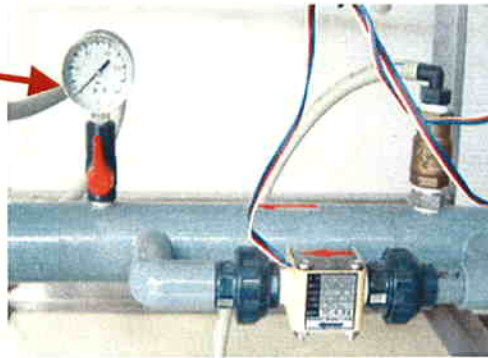
源水流量



源水流量



原水圧力計



液肥混入圧力計



7. 栽培終了時の手入れの仕方

7-1. 液肥混入機（システム関係）

通水して肥料成分を流し出して下さい。 → 水抜きをして下さい。（凍結の恐れのある場合は特に重要）



液肥タンク

液肥タンクを掃除した後、水を入れ、給液してください。
液肥混入ポンプ内部や、装置内部の液肥を洗い出すことができます。

7-2. チューブ

ラインエンドを開けて通水し、ゴミを流しだした後、チューブクリーン（チューブ洗浄剤）で洗浄して下さい。



洗浄したチューブは巻とらず次作まで温室内に吊るすなどして内部を乾燥させて下さい。栽培開始時、再度通水しゴミを流し出して下さい。

